



今回は、SGH・課題解決型キャリア研究に係る講演会の情報をお伝えします。講師は世界中を巡ってきた数学者のピーター・フランクル氏で、1・2年生全員が受講しました。

◇ 平成26年度 第4回SGH講演会

■日 程 平成27年11月9日(火) 14:15~16:05

■会 場 本校体育館

■演 題 「21世紀を生きる若者へのメッセージ」

■概 要

■ ピーター氏が1988年に日本での在住を決めた理由

- ・ 日本料理のおしさ、美しい四季、日本語の美しさに惹かれたからではない。
⇒誰でも生まれ故郷が好きであり、四季の美しさはGDPのように比べられない。
- ・ 日本の“Big smile” “Good ears” “Strong shake hands”に惹かれた
- ・ **関心をもって相手の話を聞き、認め合い、尊重し合うことができる人**にたくさん出会った。
⇒**グローバル社会でも必要なこと**であり、聞くことでたくさんの情報を入手できる！



ジャグリングの披露



数学の問題を出題

■ 12ヶ国語を操るピーター氏の語学力の身に付け方

- ・ 数学とは違い、学び方は多様である。自分の興味のある英語の文章を読み、単語を調べ、語彙力を高めよ！
- ・ 読み・書きの力を身に付ければメールで世界中の人々とやり取りができる！



生徒が数学の問題を解答

■ ピーター氏のメッセージ

- ・ 人生において結果でなく、過程を大切にしてほしい。**プロセスこそ大切！**
- ・ 勉強も同じ。テスト、大学、資格など、結果だけを求めるのはもったいない。**自分に一番合った勉強方法を見つけしてほしい！**
- ・ **どんな学問も「宝の山」**。学ぶことは楽しいこと。なぜなら新しいことができるようになるから！
- ・ 時間に余裕をもち、**知的経験を大切に、豊かな人間関係を築いてほしい！**



生徒会長のお礼の言葉

◇ 生徒の感想（抜粋）

- ・ 次のテストでいい点をとれば十分だと、結果ばかり求めていた。でも、**過程を大切に、ゆっくり時間をかけていくことで、少しずつ自分に身に付いていくことを知った**。結果と過程とどちらが大切なのかを考えるのは自分次第だけど、私は**結果を得るまでの過程を大切に、これからの授業や日常生活を過ごしていきたいと感じた**。そして、壁にぶつかったとしても時間はたくさんあるから**ゆっくり考えて物事を決められるようにしていきたい**。
- ・ 日本には日本の良さがあり、外国には外国の良さがあり、共通しているものもある。そういった点を踏まえていろいろな人々とつながっていくことが大切であり、**多文化を尊重することも大切なことだと思った**。
- ・ 確かに結果も大切だけれど、**自分に合ったやり方を見つけたり楽しめるやり方を見つけたりしながら過ごすことも大切で、結果が良ければそれでいいというわけではないと分かりました**。勉強もスポーツも人生も、**プロセスを大切にすることを意識しようと思いました**。
- ・ 好きな映画を英語で見たり、洋楽を聴いたり、気になる雑誌や本を英語で読んだり、**学ぶ方法はいくらでもあるんだと分かりました**。
- ・ 私たち日本人ではなかなか気づけない**日本の魅力を知ることができました**。
- ・ **自分の視野を広げるため自分と違ういろいろな人々の話を聞いて新しい情報を得たいと思いました**。関高では講演会がたくさんあるので、1回1回のそのような機会を大切にしようと思いました。